

令和2年10月定例教育委員会 会議録

- 1 日 時 令和2年10月29日（木）

開 会	午前	9時30分
閉 会	午前	10時15分

- 2 会 場 茅野市役所 8階 大ホール

- 3 出席委員

教育長	山田 利幸	同職務代理者	矢島喜久雄
教育委員	濱 勝之	教育委員	永嶋 陽子
教育委員	勅使川原 はすみ		

出席者	こども部長	有賀 淳一	生涯学習部長	北沢 政英
	こども課長	五味留美子	幼児教育課長	柳澤 澄子
	学校教育課長	五味 正	生涯学習課長	藤森 隆
	文化財課長	五味 健志	スポーツ健康課長	中村 浩明
	こども係長	宮下 孝	教育総務係長	立石 淳二
	生涯学習係長	河西 茂廣	教育総務係主事	牛山 紘貴

- 4 傍聴者 4名

10月定例教育委員会次第

日 時 令和2年10月29日（木）午前9時30分から

場 所 市役所 8階大ホール

1 開 会

2 前回会議録の承認

3 報告事項

第1号 教育長報告

第2号 各課からの報告

（1）学校教育課

（2）こども課

（3）幼児教育課

（4）生涯学習課

（5）公民館

（6）文化財課

（7）スポーツ健康課

第3号 教育委員会共催後援

（1）生涯学習課

（2）スポーツ健康課

4 議 案

（1）茅野市保育の必要性等の認定に関する規則の一部を改正する規則について

5 検討事項

今回はありません

6 その他

（1）茅野市笹原保育園の民営化に係る移管先事業者決定について

（2）令和3年茅野市成人式について

（3）尖石縄文文化賞の受賞者について

（4）その他

次回定例教育委員会日程について

11月26日（木） 9時30分「8階大ホール」

（事務局会議 11月11日（水） 9時00分「401会議室」

7 閉会

教育長

只今から 10 月定例教育委員会を開催します。

なお、前回の臨時教育委員会で矢島職務代理者のご紹介をさせていただきましたが、今回の定例教育委員会から初めての出席となります。

どうぞよろしくお願いいたします。

前回 9 月の会議録承認について確認します。

承認としてよろしいでしょうか。

全委員

異議なし。

教育長

ありがとうございます。

報告事項に入ります。報告事項第 1 号の資料をご覧ください。

1 日は新教育委員任命式と退任教育委員挨拶がありました。朝早くからご出席ありがとうございます。

同日の第一生命の打合せについては、具体的な内容は決まっていますが、学校支援を推し進めていきたいとのご意見をいただいています。大変嬉しく思います。

2 日に諏訪美術協会の方々が挨拶にみえられました。来年度以降の県展をはじめ、諏訪美術協会の展覧会などについて情報をいただきました。教委としては今後協力してまいりたいと思います。

4 日に笹原保育園業者選定委員会がありました。後ほど報告させていただきます。

6 日に教育支援委員会の答申がありました。この後 2 回ほど開催予定です。

7 日に宮川地区あいさつ街頭指導がありました。例年行っているものです。地道ではありますが、成果が生まれてきています。学年が上がり、中学生、高校生になるほどに良い挨拶が返ってきます。低学年の子ども達はあいさつ運動を積み重ねることで変わってきているのがわかります。

8 日にまちづくり懇談会の第 1 回目が金沢地区でありました。

9 日に調べ学習コンクールの審査会がありました。コロナ禍ということもあり、昨年よりも数はやや減りましたが、約 1,000 点近い作品が出ています。いよいよ今年度内にタブレットが 1 人 1 台配備されます。その中で学習方法のひとつとして、調べ学習で使用することを文科省でも大きく推進しています。実際に調べ学習の実績があり、全国的なレベルに達している中で、ここに ICT やタブレットをどのように入れていくかということが来年度以降の課題になってくるかなと思います。調べ学習とタブレットという手段を使って、より充実させていきたいと思います。

12 日にパートナーシップのまちづくり推進会議がありました。

13日に直接茅野市とは関係ありませんが、諏訪郡初任者研修会が八ヶ岳農業実践大学でありました。毎年、ここで野菜を採る活動と飼育の活動を行っています。私の方からも是非続けてもらいたいことをお願いしています。

20日に主幹訪問が2校でありました。

21日にみどりヶ丘保育園の鍵引き渡し式がありました。改修工事により保育園が新しくなり、間取りや色合いなど様々な点で工夫してありました。

以前のみどりヶ丘保育園の下駄箱や柱などを再利用し、思い出のものとして使われていたところに感激しました。これからも以前の材料を使った取り組みがされていけばいいなと感じました。

22日に中大塩地区のまちづくり懇談会がありました。

27日に学力向上に関する県教委との懇談会がありました。

28日に茅野市原村少年健全育成大会がありました。ご参加ありがとうございました。

本日は消防消しゴム贈呈式がありました。

31日はまち懇の全地区がありました。

報告は以上となります。ご質問等ありますか。

全委員

なし。

教育長

次に各課から報告事項第2号についてお願いいたします。

[各課から10月行事予定について報告]

資料（報告第2号）

教育長

次に報告事項第3号、教育委員会共催・後援についてお願いします。

[生涯学習課・スポーツ健康課から教育委員会共催・後援について報告]

資料（報告第3号）

教育長

報告事項についてご質問等ありますか。

全委員

なし。

教育長

ありがとうございました。

次に議案第1号「茅野市保育の必要性等の認定に関する規則の一部を改正する規則について」をお願いします。

幼児教育課長

議案第1号の資料をご覧ください。

茅野市保育の必要性等の認定に関する規則の一部を改正する規則についての議案となります。

改正の理由ですが、子ども子育て支援法施行規則の内閣府令の一部改正を受けて、この府令を引用している茅野市の保育の必要性等の認定に関する規則を整備する必要性が生じたため改正をするものです。

内容につきましては、幼児教育保育の無償化に伴い、府令が一部改正されたことによって、根拠条文に項ずれが生じたため、これに対応する改正です。

詳細につきましては、別添の新旧対照表をご覧ください。

こども部長

この改正による実質的な影響はないということで、ご了解いただければと思います。

幼児教育の無償化に伴い様々な部分が変わってきています。後追いで変わってくるところもあると思いますので、ご理解とご審議をお願いいたします。

教育長

ありがとうございました。質問ご意見等ありますか。

全委員

なし。

教育長

議案のとおり改正し公布することよろしいでしょうか。

全委員

異議なし。

教育長

検討事項は今回ありませんので、次にその他 1 「茅野市笹原保育園の民営化に係る移管先事業者決定について」をお願いします。

幼児教育課長

資料説明 その他 1

【概要】

1 移管先事業者選考の経緯

笹原保育園の統廃合にあたり、地元代表者、笹原保育園保護者を中心とした「笹原保育園の将来を検討する委員会」が組織され、「笹原保育園は民営化して存続する。」ことを市長に提言をしました。

市からは、「笹原保育園を民営化して存続するための検討を進める。」とした回答を行い、地元代表者、笹原保育園保護者を中心とした笹原保育園民営化運営検討委員会を設置し、運営内容、運営経費、運営事業者の選定方法等についての検討を行いました。

笹原保育園の民営化移管先事業者の選考に当たっては、笹原保育園民営化運営検討委員会の検討内容を基に、茅野市の保育園運営の良い面を取り入れ、常に利用者の視点に立ち、効率的で質の高い保育が提供できる事業者を選考するため、副市長と教育長、職員、笹原保育園民営化運営検討委員 2 名、保育所運営審議会委員 1 名による「笹原保育園民間事業者選考委員会」を設置し、プロポーザル（企画提案）方式で実施しました。

2 移管先事業者決定の経緯

8 月 11 日に説明会及び現地内覧会を開催しました。新型コロナウイルス感染症感染予防を鑑み、申込制で開催したところ、8 事業者から問い合わせがあり、当日は 4 事業者が参加しました。

9 月 18 日まで応募の受付をしたところ、1 事業者からの応募があり、10 月 4 日に当該事業者によるプレゼンテーションを開催しました。

プレゼンテーションを受け、笹原保育園民間事業者選考委員会において業者選考を行い、長野市に本部を置く有限会社 ネイチャーセンターを移管先として決定しました。

3 移管先事業者の概要

法人名 有限会社 ネイチャーセンター

代表取締役 内田 幸一

所在地 長野市中曽根 2124-161

設立年月日 1996 年 10 月 25 日

現在経営している児童福祉施設等

地方裁量型認定こども園「野あそび保育みつけ」

民間教育事業「ネイチャーセンター・冒険あそびの森」

4 今後のスケジュール

令和 2 年 12 月 現園舎の無償譲渡及び土地の無償貸与について、12 月議会へ上程する。
議決後、事業者が県へ認定こども園認可申請する。

※これ以降の予定につきましては、決定事業者と協議をし、進めてまいります。

資料にはありませんが、提案にあった新しい認定こども園の概要について、口頭で説明をさせていただきます。

園児の定員は 25 人。対象児は満 1 歳から 5 歳児。開園時間は午前 8 時から午後 7 時。保育を行う日は月曜日から土曜日。給食は自園調理による主食を含む完全給食。土曜日の給食もあります。園の名称は「野あそび保育ささはら」。職員配置は、自然保育を安全に行うために園児 7 人に対して 1 人の保育士を配置するという事です。

運営についてですが、飯田市で運営している「野あそび保育みつけ」を例に笹原保育園を認定こども園化し、「野あそび保育みつけ」と同等の信州型自然保育特化型認定こども園として活動を行うものです。

行事や保育活動の内容については、これまでの笹原保育園の取り組みを守りながら地域のニーズに沿った創造的な保育を実施します。地域の特性を活かした保育、地域の保育資源を最大限に活用してふるさとの魅力を子どもたちに伝えていくことを目指しています。

保育サービスの拡充では、一時預かり事業の実施。地域に開かれた園として、園舎内に交流サロンの常設。地域の方々や保育の方々が様々な形で交流サロンの部屋を有効に使っていただく。交流サロンでは毎月 1 回誰でも参加できる子育て茶話会を開催。子育て支援事業として、園庭開放。子育て相談については随時受け付けるということです。

園児の確保方策ですが、1 点目として認定こども園化することで、茅野市全域から入園を可能とすること。2 点目として自然保育、野外保育で特色ある保育活動を提供することで茅野市における潜在的な自然保育、野外保育のニーズを掘り起こす。希望する保護者は

全国的に増加している状況とのお話がありました。3点目として笹原保育園は、市街地から10kmほど離れているということで、茅野市街にサテライト保育室を設け、市街地から入園を希望する保護者が送り迎えをしやすい状況をつくり、園バスに乗るサテライト保育室との間で送迎を実施するというので、園児の確保策を考えているとのことでした。

開園時期ですが、最短の場合で令和3年4月からの予定としていますが、今後の協議の中で進めてまいります。

内容としては以上の企画で提案がありましたので、ご報告させていただきます。

その他1については、以上となります。

教育長

ありがとうございました。質問ご意見等ありますか。

全委員

なし。

教育長

次にその他2「令和3年茅野市成人式について」をお願いします。

生涯学習課長

令和3年茅野市成人式について資料はありませんので、口頭でご説明をさせていただきます。

先日、教育長を交え理事者との協議を行いました。その結果について、ご報告いたします。

結論としましては、予定どおり令和3年1月10日の日曜日に感染症対策を徹底したうえで、挙行いたします。

ただし、会場の茅野市民館ですが、当面の間収容人員の半分以上で運用をしていますので、例年ですとマルチホールのみになりますが、今回はマルチホールに3中学校区、コンサートホールに1中学校区の2会場に分散しての開催となります。

また、式典自体も簡素化し、アトラクションは行いません。

今現在の予定では、13時受付、13時45分から式典開始、14時20分から記念写真撮影、15時には式典が終了する予定です。

出席者につきましては、来賓は一切呼ばず、主催者のみといたします。市長、副市長、教育長、教育委員4名の出席となります。

今後、どのような状況になるか分かりませんが、4月5月の緊急事態宣言による市民館の閉鎖となるような状況にならない限りは、開催する方向でいます。

細部につきましては、現在検討中ですが、教育委員の皆様におかれましてはご予定をお

願いいしいしたいと思います。

また、分散開催になることでスタッフも例年より多く必要となります。生涯学習部はもとより、こども部につきましても例年より多くの方の協力をお願いすると思いますので、よろしくお願いいたしますと思います。

いずれにいたしましても、前例のないことですので、より慎重に進めていきたいと思えます。

その他 2 については以上となります。

教育長

ありがとうございました。質問ご意見等ありますか。

全委員

なし。

教育長

次にその他 3 「尖石縄文文化賞の受賞者について」をお願いします。

文化財課長

その他 3 の資料をご覧ください。

第 21 回宮坂英弼記念尖石縄文文化賞の受賞者について、文化財課よりご報告いたします。

9 月定例教育委員会で説明させていただきましたが、今回の選考にあたっては、新型コロナウイルス感染拡大防止に留意して、主に書面審査とさせていただきました。

今回、選考審査の対象となった研究は、個人団体合わせて 12 件となります。2 回にわたる書面審査を経て 9 月 26 日にオンライン等で選考委員会を開催し、受賞者の選考をいたしました。

選考委員は國學院大學名誉教授の小林達雄先生をはじめ、7 名となります。

その結果、現在、千葉大学文学部准教授である阿部昭典先生を受賞者として推薦することに決定し、10 月 20 日に市長に答申をしていただきました。

市として答申どおり、阿部昭典先生を受賞者として決定したところです。

先生の略歴ですが、昭和 48 年生まれの山形県ご出身です。平成 29 年に現職になられました。主な研究業績ですが、2008 年に「縄文時代の社会変動論」、2015 年に「縄文の儀器と世界観」などがあります。

裏面をご覧ください。

選考理由になりますが、注口付浅鉢について使用痕跡や内面の付着物の科学的分析を通じて特異な使われ方を明らかにして、縄文土器の多様化とその背景の問題を追及したこと、また環状列石や配石墓などの構築物の出現と展開の研究を見極めながら、精神文化を含む

縄文文化および社会の質的な変化、複雑化を明らかにしようとしたこと、以上の点が評価されました。

授賞式につきましては、11月22日の日曜日、午前10時30分から尖石縄文考古館で行います。

その他3については以上となります。

教育長

ありがとうございました。質問ご意見等ありますか。

全委員

なし。

教育長

その他について何かありますか。

学校教育課長

資料はありませんが、市内各小中学校で取り組んでいる縄文市民科についてご報告いたします。

例年、縄文市民科は市役所8階大ホールを会場に学習発表会を開催しておりました。

今年度はコロナの関係で3密を避けた開催方法を検討し、各学校でビデオ撮影をした後にビーナチャンネルを通じて発表をすることとなりましたので、ご承知おきいただきたいと思います。

よろしくお願いいたします。

その他については以上となります。

教育長

ありがとうございました。質問ご意見等ありますか。

全員

なし。

教育長

最後に事務局より次回の日程についてお願いします。

教育総務係長

次回 11 月の予定を報告させていただきます。

定例教育委員会を 11 月 26 日（木）午前 9 時 30 分から 8 階大ホールで行います。

事務局会議については 11 月 11 日（水）午前 9 時から 401 会議室で行います。

よろしくお願いいたします。

教育長

ありがとうございました。以上で 10 月定例教育委員会を閉会いたします。

茅野市教育委員会会議規則第 19 条第 2 項の規定によりここに署名する。

令和 2 年 11 月 26 日

茅野市教育委員会 教 育 長

同職務者代理

委 員

委 員

委 員

こ ども 部 長